

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	再開発課担当課長	下平 和彦
拠点-03 大船駅周辺整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 再開発課 関連課 各部各課	
総合計画上の位置付け	分野	市街地整備	施策の方針	市街地整備の推進

1 事業の目的

対象	市民等
意図	大船駅周辺地区都市(まち)づくり基本構想に定める地区の将来像の実現に向けてまちづくりを進めていくため。
効果	①商業拠点の形成と都市機能の強化による賑わいのあるまち②優しさと快適さを備えた魅力ある都市環境を創造するまち③活力に溢れ暮らしに文化の香りただよふまちを創造する。

2 平成26年度に実施した事業の概要

・砂押川桜保全再生計画に基づく、住民主体の保全再生活動の支援を行った。 ・事業の推進に必要となる資料作成等を行った。

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	1,602	決算値(千円)	1,354	/
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	1,602	一般財源	1,354	
	人員配置数	1.1	人員配置数	1.4	
事業経費運営	人件費(千円)	8,455	人件費(千円)	10,276	/
	総事業費(千円)	10,057	総事業費(千円)	11,630	
	市民1人当りの経費(円)	57	市民1人当りの経費(円)	66	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	大船駅周辺各地区のまちづくりの進捗状況を踏まえ、神奈川県及び横浜市などと連携を図る必要がある。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	大船駅周辺地区整備連絡協議会の開催など、神奈川県及び横浜市などと連携を図った。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	まちづくりの進捗状況を踏まえ、引き続き神奈川県及び横浜市などと連携を図る必要がある。	
効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入
	協働	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○. 協働実施済
		協働実施済の場合のパートナー 砂押川プロムナード桜愛護会など
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他
	事業内容の方向性 事業へ統合	
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 引き続き神奈川県及び横浜市と連携を図っていく必要があるため。
	総評	大船駅周辺各地区のまちづくりの進捗状況を踏まえた上で、神奈川県及び横浜市などと連携を図っていく。

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	市域をまたぐまちづくりに係る協議会設置の有無									
団体名	鎌倉市	横浜市	藤沢市	平塚市	寒川町					
他市実績	有	有	有	有	有					
比較事項										
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市	
他市実績										
比較事項										
団体名	鎌倉市									
他市実績										
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	大船駅は横浜市及び鎌倉市の市境に位置することから、当該事業においては神奈川県・横浜市・鎌倉市で構成する大船駅周辺地区整備連絡協議会を設置し、まちづくりに係る調整等を行っている。他市においても同様に市域をまたぐまちづくりに取り組んでいることから、本市においても継続したい。									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	大船駅周辺地区整備連絡協議会開催回数						単位	回	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
事業推進にあたっては、神奈川県及び横浜市、本市の三者で情報共有及び調整等を図る必要があることから、調整の場となる同協議会の開催を指標として設定する。	目標値	1	1	1	1	1	1				
	実績値	1									
	達成率	100.0%									
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方											

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---